

函館市医療・介護連携推進協議会 令和元年度第2回会議 会議録

- **開催日時** 令和2年(2020年)3月31日(火)
※書面開催につき、顧問・委員の議事回答書の到達日をもって開催日とみなすこととした。
- **意見聴取依頼先顧問・委員(17名)**
本間顧問, 澤木顧問, 熊川顧問, 氏家顧問, 恩村委員, 岩井委員, 水越委員, 北村委員, 岡田委員, 崎野委員, 荒木委員, 渡部委員, 松野委員, 寺田委員, 保坂委員, 齋藤委員, 大泉委員
- **議 事**
 1. 令和2年度 函館市医療・介護連携支援センター事業内容(案)について
・資料を送付し、議事回答書により反対意見はなかったことから、事業内容(案)をもとに業務を進めていくこととする。
 2. その他のご意見, ご提案等

(本間顧問)
今まで皆で作った各種連携ツールを函館市のみならず渡島・桧山にも広げる努力を佐藤静氏(事務局注:医療・介護連携支援センター係長)が中心になって行っているが、これを推進協議会でもっと後押し出来るよう部局内で他市町との会議等交流の場でアピールしてほしい。

(保坂委員)
昨年度1年間の研修内容で、もう少し踏み込んだ内容が必要だと感じている。ツールを使うことを目標に、退院支援の連携のためにと研修を行っているが、今年度は看看連携を中心に研修を企画してはどうか。看護協会, 訪問看護ステーション連絡協議会, 施設ナース等が集まり、ツールやガイドを用いて研修を行うことの必要性と、その中で、『中心に置くのは患者であり、支えるのは、私たちである』という視座を持てるようにする。これは看護協会と共同で開催できると考える。
- ・上記意見について医療・介護連携支援センターと情報共有し、実施可能な取り組みについて協議を進めることとする。